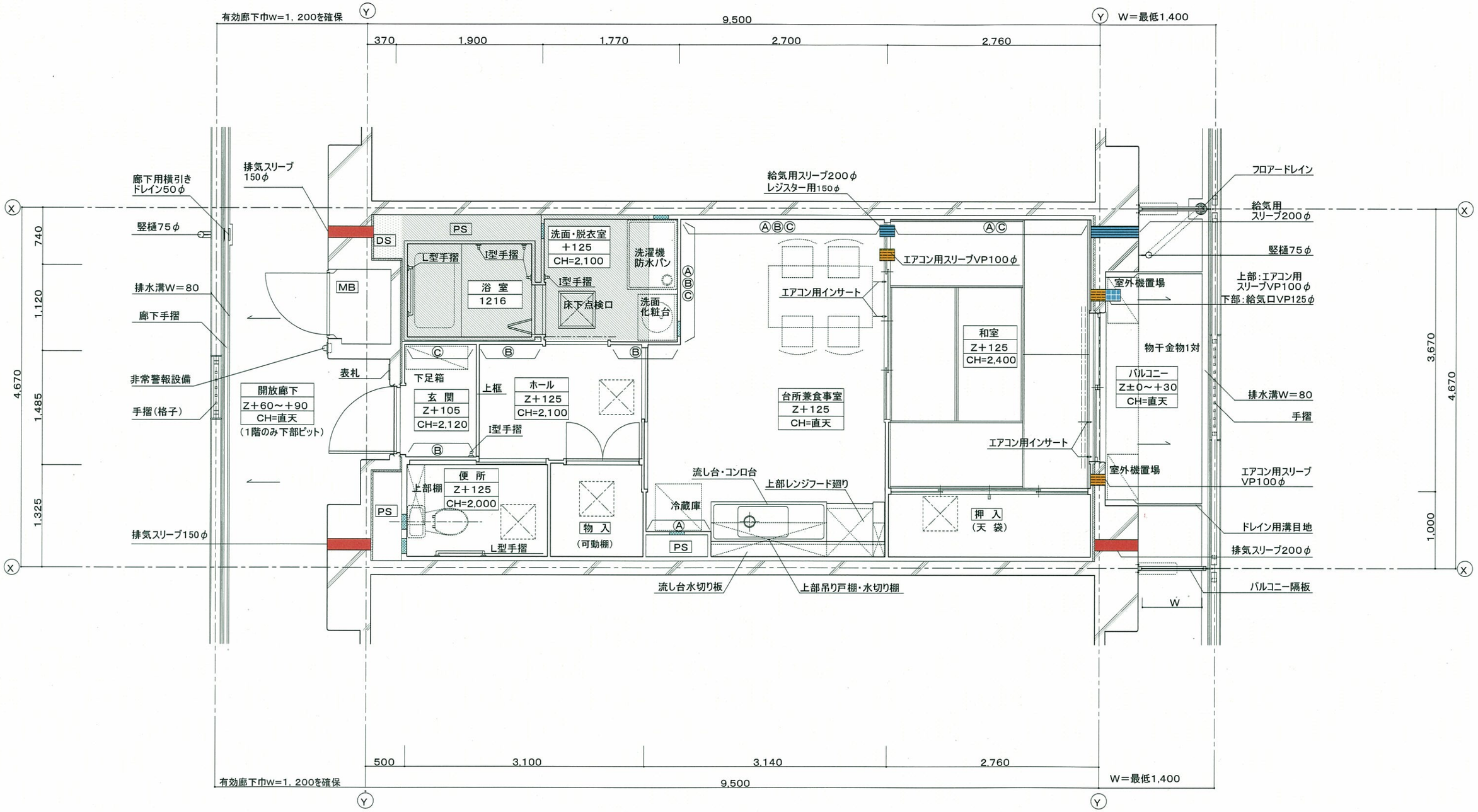
添付図⑬ 標準平面詳細図（1DK）



凡例

室 名
床高さ(FL)
天井高さ

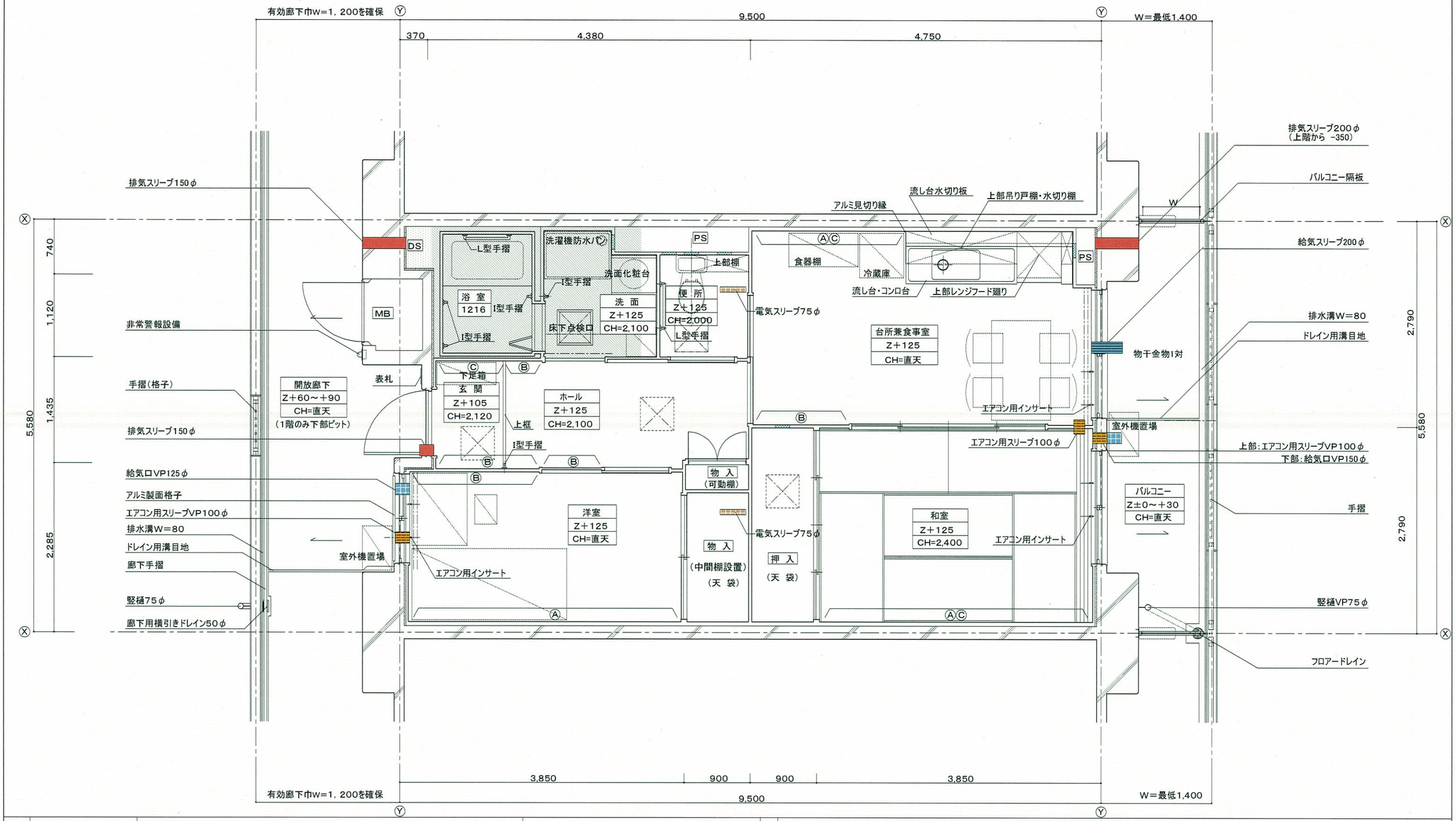
＊Zは各階のスラブ天端とする。

- 排気スリーブ
- 給気口
- 給気スリーブ(ダクト有り)
- エアコン用スリーブ
- 部分はスラブ天Z＋60
- 部分はスラブ天SL−280
- 断熱材
- 点検口
- 天井点検口
- Ⓐ 転倒防止付鴨居
- Ⓑ 将来手摺下地補強
- Ⓒ 腰高家具等転落防止金具取付用下地補強
- カーテンレール(S)
- カーテンレール(W)

特記事項

1） 外壁及び直接外気に面する押入、物入の天井裏スラブ下（外壁面から900mm迄）には、ポリスチレンフォーム保温材B類3種（JISA9511）厚さ25mm同等以上の断熱材を躯体に設ける事。

添付図⑬ 標準平面詳細図(2DK)



凡例

室 名
床高さ(FL)
天井高さ

＊Zは各階のスラブ天端とする。

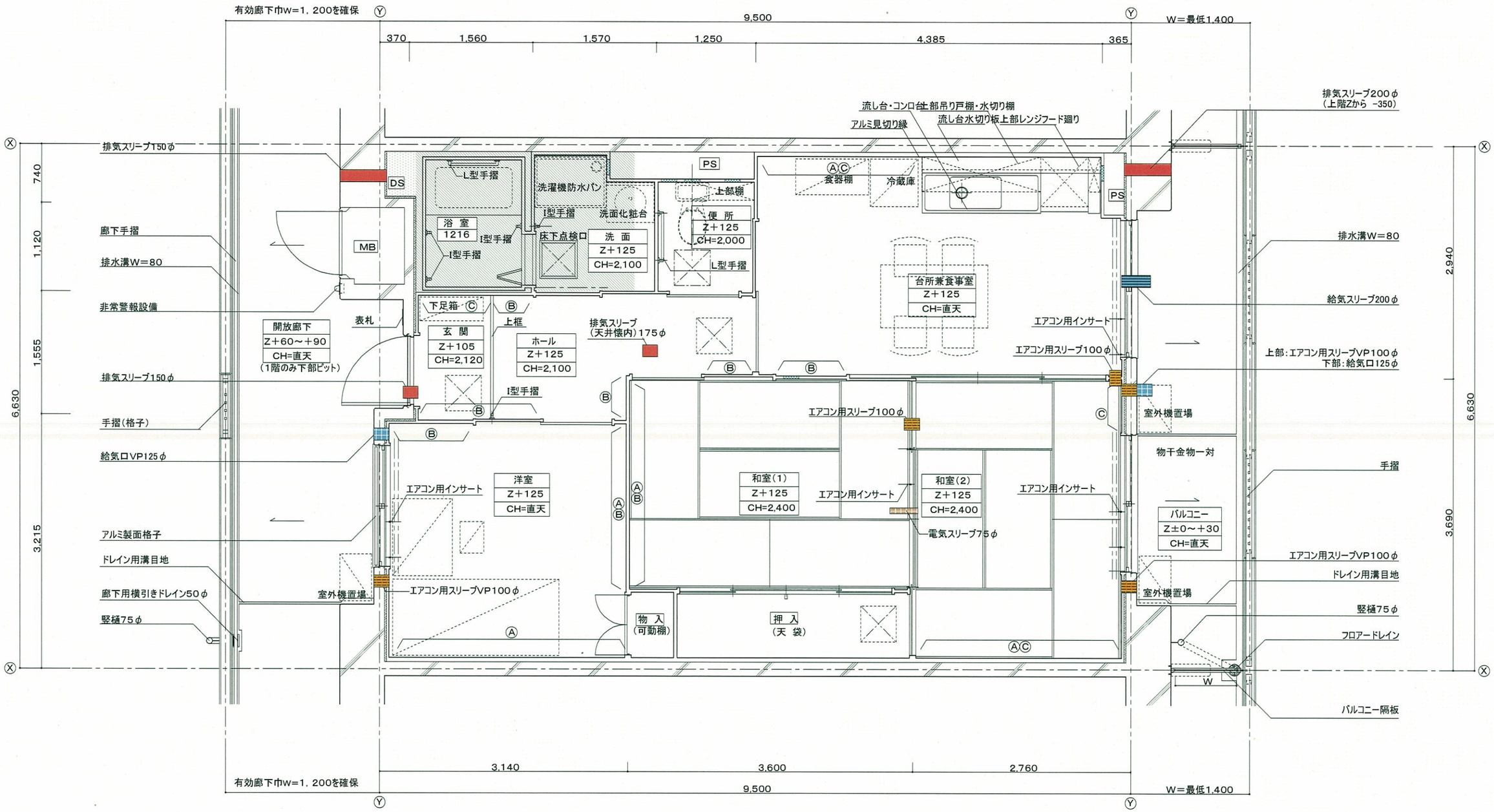
- 排気スリーブ
- 給気口
- 給気スリーブ(ダクト有り)
- エアコン用スリーブ
- 部分はスラブ天Z+60
- 部分はスラブ天SL-280
- 断熱材
- 点検口
- 天井点検口

- Ⓐ 転倒防止付鴨居
- Ⓑ 将来手摺下地補強
- Ⓒ 腰高家具等転落防止金具取付用下地補強
- カーテンレール(S)
- カーテンレール(W)

特記事項

1) 外壁及び直接外気に面する押入、物入の天井裏スラブ下(外壁面から900mm迄)には、ポリスチレンフォーム保温材B類3種(JISA9511)厚さ25mm同等以上の断熱材を躯体に設ける事。

添付図⑬ 標準平面詳細図（3DK）



凡例

室 名
床高さ(FL)
天井高さ

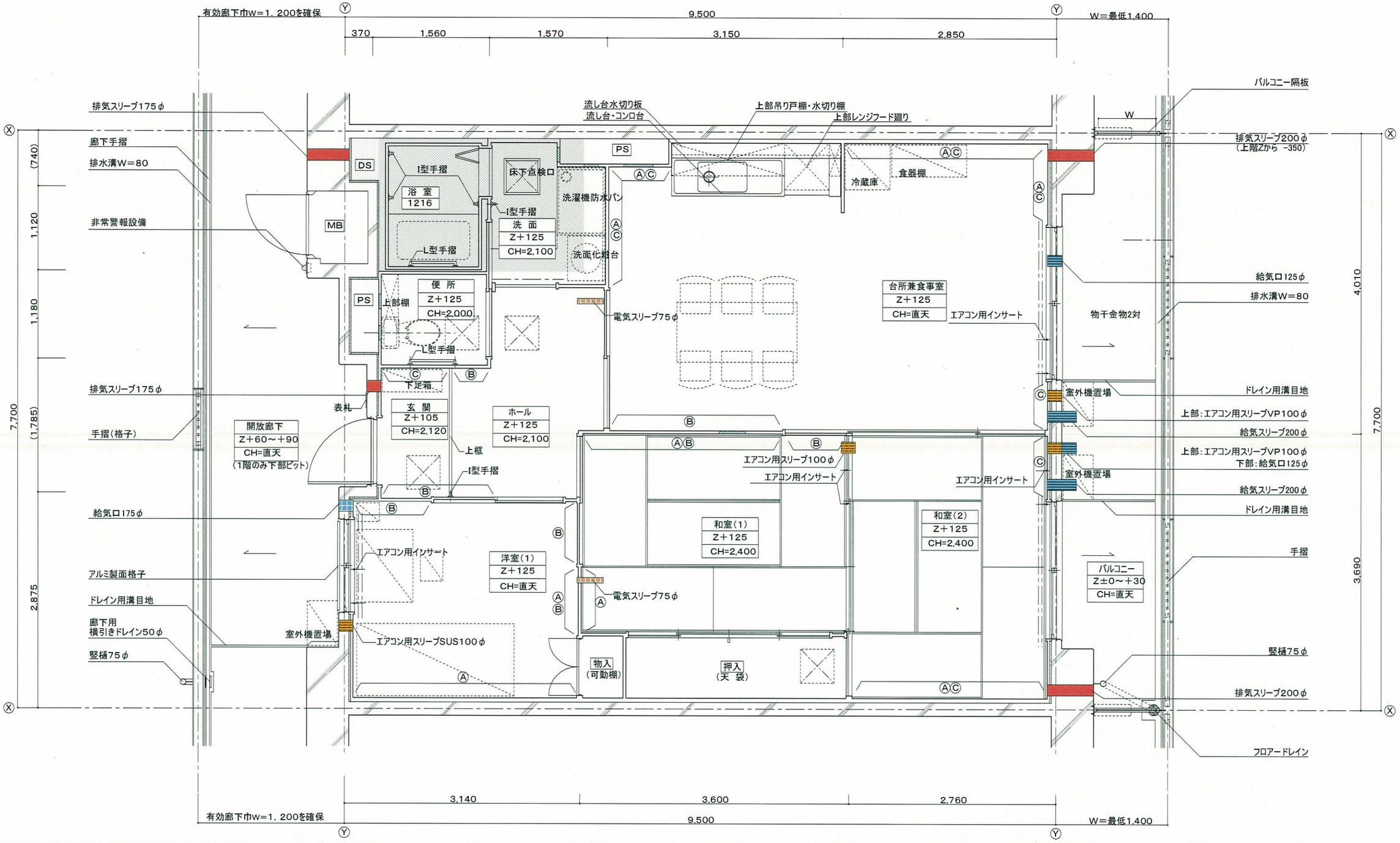
＊Zは各階のスラブ天端とする。

- 排気スリーブ
- 給気口
- 給気スリーブ(ダクト有り)
- エアコン用スリーブ
- 部分はスラブ天Z+60
- 部分はスラブ天SL-280
- 断熱材
- 点検口
- 天井点検口
- Ⓐ 転倒防止付鴨居
- Ⓑ 将来手摺下地補強
- Ⓒ 腰高家具等転落防止金具取付用下地補強
- カーテンレール(S)
- カーテンレール(W)

特記事項

1） 外壁及び直接外気に面する押入、物入の天井裏スラブ下（外壁面から900mm迄）には、ポリスチレンフォーム保温材B類3種（JISA9511）厚さ25mm同等以上の断熱材を躯体に設ける事。

添付図⑬ 標準平面詳細図（3LDK）



凡例

室 名
床高さ(FL)
天井高さ

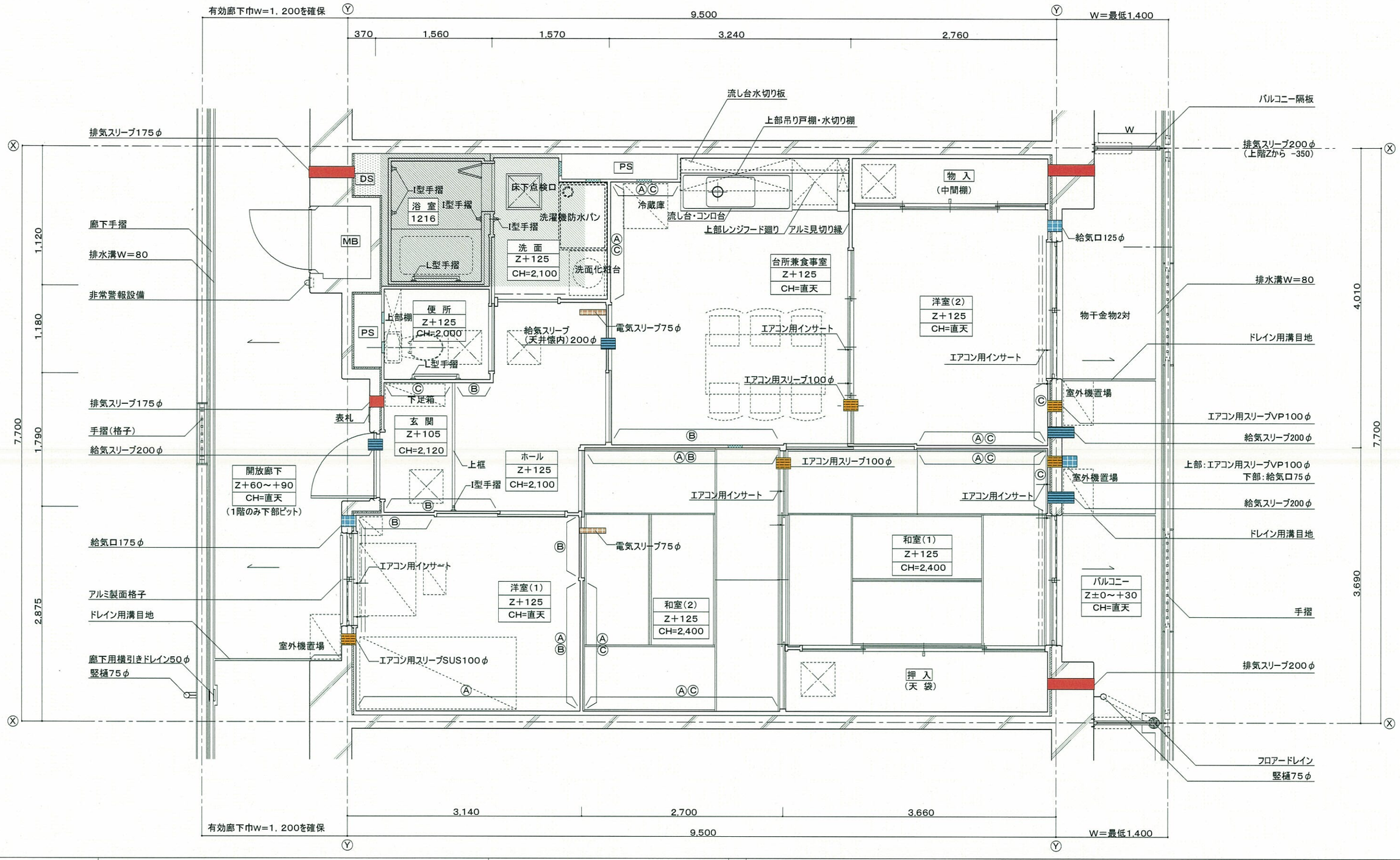
＊Zは各階のスラブ天端とする。

- 排気スリーブ
- 給気口
- 給気スリーブ(ダクト有り)
- エアコン用スリーブ
- 部分はスラブ天Z+60
- 部分はスラブ天SL-280
- 断熱材
- 点検口
- 天井点検口
- Ⓐ 転倒防止付鴨居
- Ⓑ 将来手摺下地補強
- Ⓒ 腰高家具等転落防止金具取付用下地補強
- カーテンレール(S)
- カーテンレール(W)

特記事項

1） 外壁及び直接外気に面する押入、物入の天井裏スラブ下（外壁面から900mm迄）には、ポリスチレンフォーム保温材B類3種（JISA9511）厚さ25mm同等以上の断熱材を躯体に設ける事。

添付図⑬ 標準平面詳細図(4DK)



凡例	
室名 床高さ(FL) 天井高さ ＊Zは各階のスラブ天端とする。	排気スリーブ 給気口 給気スリーブ(ダクト有り) エアコン用スリーブ 部分はスラブ天Z+60 部分はスラブ天SL−280 断熱材 点検口 天井点検口 Ⓐ 転倒防止付鴨居 Ⓑ 将来手摺下地補強 Ⓒ 腰高家具等転落防止金具取付用下地補強 カーテンレール(S) カーテンレール(W)

特記事項

1) 外壁及び直接外気に面する押入、物入の天井裏スラブ下(外壁面から900mm迄)には、ポリスチレンフォーム保温材B類3種(JISA9511)厚さ25mm同等以上の断熱材を躯体に設ける事。